

Q：小中学生の病院での立替払いの解消について

A：現物支給方式（病院での立替払いをなくす）の拡充に向け取り組んでいる。



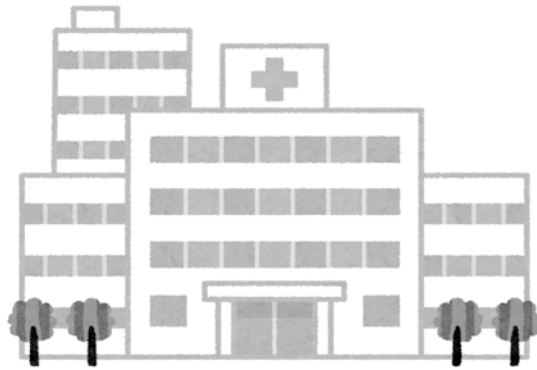
大谷龍雄議員

小中学生の病院での立替払いの解消について

大谷 市民と国民の要望に基づき、未就学児や小学校・中学校の児童・生徒の医療費の無料化が前進してきたが、病院窓口で一旦支払わなければならないだったので、これをなくしている地方自治体に、政府は国民健康保険の国庫負担金を減額するという罰則を科してきた。国民の要望に押され、0歳から小学校入学前までの子供については罰則をなくしたので、五條市も未就学児は病院での立替払いはないが、小学生や中学生の立替払いをなくすために、政府に対し、国民健康保険の国庫負担金減額措置をなくすよう、奈良県市長会や全国市長会と共に取り組むべきではないか。

すこやか市民部長 現物支給方式（病院での立替払いをなくす）の拡充に向け国

民健康保険の国庫負担金減額措置の廃止を市長会や近畿都市国民健康保険者協会と取り組んでいる。



遠距離通園による認定こども園の希望者への公費での送迎体制について

大谷 五條市の7つの保育園と2つの幼稚園を統廃合して3つの認定こども園を設置する事業が進められているが、遠距離通園になるため教育委員会が平成30年

10月に行った通園バスの利用意向アンケート結果では、利用する21・8パーセント、条件付きで利用する33・5パーセントであった。したがって、希望する園児は教育委員会として送迎する責任があるのではないかと。また、過去の統廃合で旧白銀保育所と旧阿太保育所の児童は現在送迎されているが、希望者にはこれからも送迎する責任があるのではないかと。

教育部長 検討の結果、公立認定こども園については、園区を定めず、どの認定こども園についても就園を希望できるほか、保護者就労状況等により登降園の時間や自宅の地域が異なるため、特定の地域から特定の園への通園バスを運行することができない。通園に関しては保護者の送迎で行っていただくこととなる。

その他の一般質問

- 1 地震被害防止対策について
 - ①耐震改修補助限度額の100万円への引上げについて
- 2 大災害発生時における被害者救済体制の拡充について
 - ①南紀白浜空港を活用した救済体制の拡充と、莫大な税金を必要とする2千メートル級滑走路の見直しについて
- 3 子育て支援について
- 4 高齢者の外出支援について
 - ①タクシー券の発行等による支援について
- 5 新型コロナウイルス感染症第6波阻止の強化について
 - ①新型コロナウイルスワクチン接種と一体に希望者への無料のPCR検査の実施について
 - ②補償について

一般質問

Q：不妊治療に対する助成制度について

A：令和4年度の保険適用範囲等を見て検討を進める。



吉田 正議員



五條市役所 新庁舎

庁舎付近の道路整備について

吉田 庁舎建設時の市道旧岡中線の車両退避場所の今後の設置はどうなるのか。
都市整備部長 自治会からの要望もあり当面の間残す。
吉田 車両退避場所は残すとのことだが、市道旧岡中線の拡幅整備は検討しているのか。

都市整備部長 令和2年度に測量、詳細設計も終わっている。早期整備に向けて努力する。

吉田 市道岡口3号線の拡幅工事が止まっているが、今後について尋ねる。

都市整備部長 一部、用地の確保ができていないため、全線開通には至っていない。早期開通に向けてさらなる努力をする。未舗装部分については落札業者と工程調整を行っている。

不妊治療に対する助成制度について

吉田 不妊治療には高額の治療費がかかると聞く。市、県、国の助成金を利用しながら治療している。令和4年度から保険適用も一部に關して行われるが、助成金の手続きの説明を再度していただき、市としての独自の制度も考えるかを伺う。
すこやか市民部長 広報五條や市のホームページで周知をしている。令和4年度の保険適用範囲等を見て検討を進める。

吉田 手続きの簡素化も含め早急な取組をお願いする。



五條東小学校学童保育所について

吉田 五條東小学校学童保育所設置場所は小学校敷地内に建設予定と聞くが間違いないか。
あんしん福祉部長 五條市学校適正化基本計画に基づき設置を進めている。
吉田 設置に関して保護者等への意見の聞き取りは行ったのか。

あんしん福祉部長 五條市学校適正化基本計画に「各小学校で学童保育を実施する。」と記載があり、統合説明会で説明してきた。特に意見はなかった。

吉田 小学校までの道路が狭く車両の往來に危険を感じるなどの声を聞くが対応を伺う。

あんしん福祉部長 下校時間等を調整し、児童の安全確保の対応を検討している。
吉田 保護者の意見等をよく聞いていただき、対応をお願いする。



Q：学校適正化の進捗状況について

A：通学手段の環境が変わることから、統合までに最大限の安全確保に努める。



吉田雅範議員

認定こども園の今後について

吉田 令和4年4月にみらいこども園、ゆめこども園、きぼうこども園が開園するが、園児が希望することも園に入園することができるとののか。

あんしん福祉部長 入園申込みの受付を9月23日から10月6日まで行い、希望することも園に入園できるように現在調整中である。

吉田 入園の決定通知はいつ頃になるか。

あんしん福祉部長 12月末日までに、申請のあった保護者宛に入所内定通知を送付する予定である。

子育て支援について

吉田 子育て支援金の支給方法のスケジュールはどうなっているのか。

あんしん福祉部長 令和3年度の子育て世帯への臨時特別給付金5万円については12月28日に支給する予定である。

吉田 5万円相当のクーポン券給付について尋ねる。

あんしん福祉部長 5万円相当のクーポン券給付はどのような形で行っていか検討しているところである。

吉田 市長の考えについて尋ねる。

市長 10万円を一括で現金支給することを考えている。

県外での医療費の立替払いについて

吉田 県外で子供が受診した場合に立替払いをしなくてはならないが、市は何らかの対策を講じているのか。

すこやか市民部長 国民健康保険等の関係があり難しい。

吉田 今後医療費の立替払いをなくすよう、国・県に要望していただくようお願いする。

市道及び通学路について

吉田 市道上に突出した枝木の伐採についての法的根拠はあるのか。

都市整備部長 歩道が高さ2.5メートル、車道が高さ4.5メートルと定められている。支障となる木は、市が伐採できることとなっている。

吉田 ナラ等の立枯れが問題になっているが、森林環境税を活用して森林組合に伐採してもらおうのがよいのではと考える。

吉田 ナラ等の立枯れが問題になっているが、森林環境税を活用して森林組合に伐採してもらおうのがよいのではと考える。



高齢者・障がい者ごみの収集について

吉田 ごみの収集方法と現状について伺う。

産業環境部長 安否確認も行うふれあい収集を平成25年10月から実施している。

吉田 今後、高齢化が進み希望者が増加すると考えられるが、どのように考えているか。

産業環境部長 収集業務を実施しているエコ・リレーセンターと協力して対応していく。

し、検証して対応していく。



指定管理者の選定方法について

吉田 選定委員会の審査得点の基準となる点数は。

理事 いろいろな場合があるが70点である。

吉田 1者しか応募がなかった場合はどうなるのか。

理事 1者でも選定される。

吉田 全く性質の異なる貸館施設と、法令遵守しなければならぬ社会教育施設を評価するには無理があるかと考える。